

2023年3月16日

新長期ビジョン「MCP」の策定について ～Musashino mirai-Creation Plan～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2023年4月からの10年間の経営指針となる新たな長期ビジョン「MCP」を策定いたしましたので、お知らせします。

当行は2013年4月に長期ビジョン「MVP（Musashino Value-making Plan）～埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』～」を策定し、「成長」と「創造」という2つの事業領域で地域No.1の領域を築いていくことを基本方針に掲げ、3期10年に亘る中期経営計画「MVP 1/3」「MVP 2/3」「MVP 70」において、ビジョン実現に向けた様々な施策に取組み、地元埼玉とともに発展を目指してまいりました。

地域金融機関を巡りましては、3年余に亘るコロナ禍や物価・エネルギー価格急騰等に加え、人口減少や少子高齢化といった構造変化のなか、先行き不透明な状況が続いています。また、デジタル技術の飛躍的進歩を通じ、新たな事業機会も日々生み出されており、取り巻く環境はより複雑性を増しております。

こうした複雑な環境のもと、「地域になくてはならない銀行」として経済・社会の持続的成長に貢献するという存在意義を発揮し続けていくため、全行員が共有できる「新たにありたい姿」を定める必要があると考え、新長期ビジョン「MCP」策定に至ったものです。策定にあたっては、当行に対する期待の声をお客さまに幅広くお伺いしたほか、若手行員を中心としたタスクフォースを立ち上げ、約1年間議論を重ねてまいりました。

こうして策定したのが、新長期ビジョン「MCP（Musashino mirai-Creation Plan）～多彩な価値を結集し、地域No.1のソリューションで埼玉の未来を切り拓く～」です。

「地域・お客さまの期待を超える存在へ」「組織・従業員の力を最大化」という2つの基本方針のもと、金融・非金融のサービスを通じお客さまの課題解決や地域活性化に注力していくとともに、レジリエンスの高い組織づくりや行員一人ひとりの能力発揮に向けた高い専門性や多様な働き方の提供に努めてまいります。

当行は、本ビジョンのもと、全てのステークホルダーの皆さまとともに、埼玉の豊かな未来の共創に取り組んでまいります。

次頁へ

1. 計画名称

「MCP (Musashino mirai-Creation Plan)」

2. 長期ビジョン

「多彩な価値を結集し、地域 No. 1 のソリューションで埼玉の未来を切り拓く」

3. 実現に向けた2つの基本方針

基本方針Ⅰ「地域・お客さまの期待を超える存在へ」

- ・金融非金融の両面から暮らしや事業に深く入り込み、課題解決にコミットし続け、期待以上の価値を提供する。
- ・地域が潜在的に抱える課題の解決に貢献し、魅力ある地域の創造と成長を支援することで、豊かな未来を実現する。

基本方針Ⅱ「組織・従業員の力を最大化」

- ・地域になくてはならない金融機関として、環境変化に対応できるレジリエンスの高い組織を構築する。
- ・全ての従業員が銀行グループで働く喜びを分かち合い、個々の能力を最大限発揮するため、高度な専門性や多様な働き方を提供する。

4. 計画期間

2023年4月～2033年3月（10年間）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 経営政策室 桑久保 祐二、中西修一、佐藤 幹也
TEL (048) 641-6111

Musashino Bank Group Vision

長期ビジョン

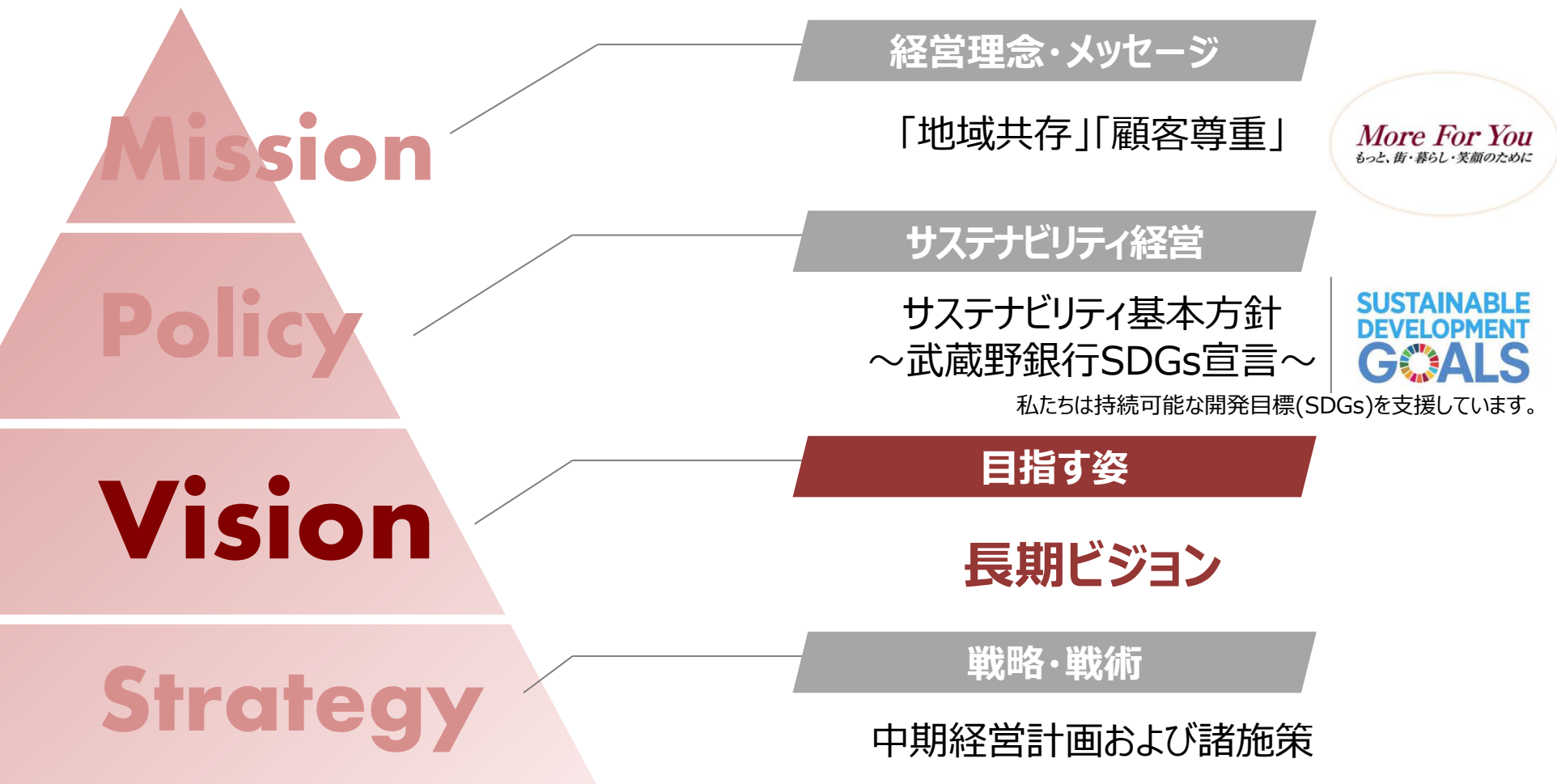
Musashino mirai-Creation Plan

計画期間：2023年4月～2033年3月

 **武蔵野銀行**

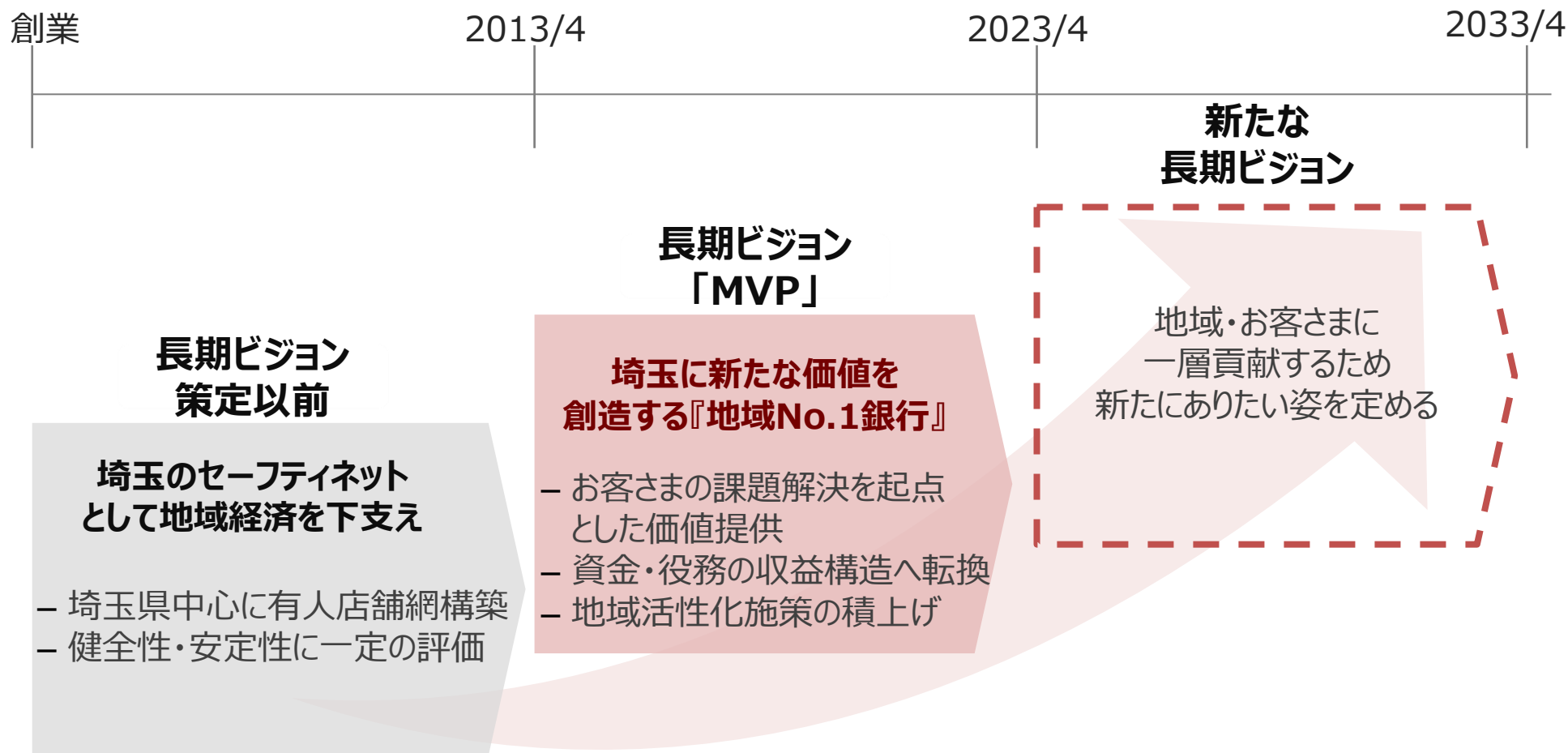
位置付け

地域・お客さまとともに持続的成長を実現していくため、全役職員の進むべき方向性として、武蔵野銀行グループのありたい姿を描いたものが、私たちの長期ビジョンです



これまでの歩み

2013年、今後10年間の経営指針として初の長期ビジョン「MVP」を策定しました
長期的な指針を全役職員で共有し、地域・お客さまの期待にひたむきに応えていくことで、
目指す姿に向けて前進してまいりました



方向性

取り巻く環境が複雑に変化する中、地域に根差した銀行グループとしての“存在意義”を発揮し続けるため、今まで以上にスピード感を持って変化に対応していく必要があります
『武蔵野銀行グループの一員として働くことへの喜びを仲間とともに分かち合い、地域・お客さまとともに成長する存在であり続けたい』という想いを原動力に、私たちは前進していきます

取り巻く環境

地域経済・競合の変化

- 成り行きでは人口構造の変化(生産年齢人口↓高齢者↑)や事業者減少によって経済成長は鈍化
- 競合は引き続き厳しく、また技術革新等を背景に異業種から先進的なサービスが次々と展開

お客さまニーズの変化

- 地域・お客さまのニーズは多様化・複雑化しており、求められるサービスレベルは継続的に高まっている
- さらなる課題解決や暮らしに寄り添った支援に向けては、様々な協力者との連携が必要

武蔵野銀行グループの「志」

お客さまに対する思い

- 地域に関わる全てのお客さまにとってなくてはならない存在になりたい
- 悩み・課題に最も寄り添い、解決に導くことでお客さまの喜びを最大化させたい
- 世代を超えてこれからもずっと取引して欲しい
- 支援に必要なノウハウは積極的に吸収したい

地域への愛着

- 誰もが暮らしやすい街づくりに主体的に貢献したい
- これからもずっと地元に住み続けていきたい
- 地域が持つ様々な魅力をもっと知って欲しい、新たな成長可能性も作り出していきたい

長期ビジョン

武蔵野銀行グループは、多彩で挑戦心に溢れた人材が集い、地域・お客さま視点で期待を超えるサービスを徹底的に追求する組織へ進化していきます
そして、磨き抜かれた地域No.1のソリューションを提供し続けていくことで、ステークホルダーの皆さまとともに埼玉の豊かな未来を共創してまいります

『MCP』 Musashino mirai- C reation P lan

長期ビジョン

多彩な価値を結集し、地域No.1のソリューションで埼玉の未来を切り拓く

実現に向けた『2つの基本方針』

基本方針Ⅰ

地域・お客さまの期待を超える存在へ

- 金融・非金融の両面からお客さまの暮らしや事業に深く入り込み、課題解決にコミットし続けることで、期待以上の価値を提供する
- 地域が潜在的に抱える課題の解決に貢献し、魅力ある地域の創造と成長を支援することで、豊かな未来を実現する

基本方針Ⅱ

組織・従業員の力を最大化

- 地域になくてはならない金融機関として、環境変化に対応できるレジリエンスの高い組織を構築する
- 全ての従業員が銀行グループで働く喜びを分かち合い、個々の能力を最大限発揮するため、高度な専門性や多様な働き方を提供する

実現したい未来

埼玉の未来を切り拓く存在へ

地域社会



地域の発展に大きく寄与する存在として共に持続可能な社会を創造

お客さま



当行が一番に認識され、お客さまから大きな期待を寄せられている

従業員



多様な人材が自信に満ち溢れ能力を最大限に発揮している

株主・投資家



最良の投資先として、多くの株主・投資家から選ばれ続けている

環境



社会・経済活動の基本的な土台となる
“自然資本”の持続可能な利用



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。

本資料に関する問い合わせ先

武蔵野銀行 総合企画部 経営政策室

TEL : 048-641-6111

FAX : 048-641-6120

E-mail: souki-seisaku@musashinobank.co.jp